

副市長レビュー（秋）調書

1 部局名 (課名)	環境部（環境政策課）	
2 協議事項 (案件名)	市有施設照明（『旧型蛍光灯』）のLED化推進について	
3 背景・現状	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市域から排出される温室効果ガス削減を目的とした「浜松市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」では、市有施設が該当する「民生・業務部門」において、2030年度までに2013年度比で約46%削減を目標としている。2017年度時点では5.8%の削減に留まっている。 ・ 市有施設照明のLED化は、CO2削減、省エネ、維持管理コスト縮減につながるため、2014年度以降『LED照明一括導入事業』、『リース方式によるLED照明導入促進事業』により進めているが、2018年度末見込みで、LED化率は9.1%、LED等高効率照明化率は36.7%である。 ・ 国は、2030年度までに、LED等高効率照明の普及100%を目指し、地方自治体にも同様の取り組みを要請している。 	
4 検討経過・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ LED化を一層促進するためには、市としての導入方針が必要である。 ・ 導入施設の選定に当たっては、公共施設等総合管理計画による施設の廃止、統廃合や長寿命化計画等による改修工事との調整及びLED化の進捗状況の把握が必要である。 	
5-1 方向性の提案	対象：『点灯時間年2,000時間以上の旧型蛍光灯』約30,000台 目標：7か年計画で上記照明を100%LED化（2019～2025年） 導入結果：LED等高効率照明化率53.2%、LED化率25.6%（2025年見込）	
5-2 論点 (方向性の決定に向け議論する事項)	① LED導入に係る市の考え方と実施スケジュール ② 推進体制（導入方針の作成、対象施設の選択、LED化進捗状況の見える化）	
6 結果	<input checked="" type="checkbox"/> 提案どおり進める <input type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容
7 その他		